

地方公務員共済組合連合会

(地方公務員関係共済組合職員共同採用試験実施組合)

2027年度 職員採用案内



もしかして…

文系だけの職場だと  
思っていないませんか?

実は、地方公務員共済組合連合会は、“理系人材”も求めています。

当連合会は、文系だけの職場だと思われるかもしれませんが、例えば、年金制度を長期にわたり健全に維持するために必要な財政再計算や財政検証などを行う「年金数理」、投資活動を通じた社会へ貢献しつつ新しい運用スタイルへ挑戦する「資金運用」、法令に基づき適正に年金に関する事務処理をするための「システム開発」、サイバーセキュリティ基本法に基づき求められる「情報セキュリティ対策」など、多岐にわたり、あなたの理系的な素養も発揮できる職場です。

### 年金数理で、地方公務員の年金制度の将来を支えてみませんか！

当連合会は、現役の地方公務員(組合員)と年金受給権者合わせて約850万人が関わる年金制度の運営を担っています。年金制度には、厚生年金保険のほか、公務員独自の制度として「年金払い退職給付制度」があり、この制度を長期にわたり健全に維持するために、財政再計算や財政検証を行うことが法令で定められています。

この財政再計算や財政検証では、収入(保険料)と支出(年金支給)が将来に向かってどのように推移するかを予測して、保険料率や積立金総額の適正な数値を求める作業をしています。その過程では、組合員および年金受給権者一人ひとりのデータを集計し、緻密に分析する作業が必要不可欠です。

### 約35兆円を超える資産を運用する 世界有数の機関投資家で働いてみませんか！

当連合会は、地方公務員の将来を支える約35兆円の年金積立金の管理および運用を行う機関投資家です。私たちが行う資産の運用は、長期的な経済の見通しやデータ分析から定めた投資方針に基づき、リスクを抑えつつ効率的に行うことが求められています。

また、新しい運用スタイルについても積極的に検討し、取り組んでいます。非財務的要素であるESG(環境・社会・ガバナンス)の指標を考慮した投資を推進しているほか、近年はオルタナティブ投資といって、社会にとって必要不可欠なサービスであるインフラ施設等への投資、あるいは企業に対する成長資金の供与等、株式・債券等の伝統的資産とは異なる資産への投資を進めています。

## 年金システムの開発を通じて年金受給者と共済組合をつなぐ！

当連合会は、法令に基づき適正かつ効率的に年金の算定・支給が行えるよう各地方公務員共済組合が利用する情報処理システムの開発・メンテナンスを行っています。

年金制度は、制度改正により年々緻密・複雑化する傾向にあり、制度改正に対応して情報処理システムの開発を行います。このため、国や関係団体、システム開発を委託する事業者（ベンダー）と調整を行い、協力しながら要件を定義し、開発を進めています。

## サイバーセキュリティの砦になりませんか！

当連合会は、各地方公務員共済組合に対して技術的・専門的な知識や資料を提供するとともに、連合会の職員が日々利用する情報システムの管理・運用を行っています。

当連合会の事業におけるICT活用による効率化や安心・安全なシステムを構築するための情報セキュリティの確保が不可欠であり、戦略的な対策を講じなければなりません。

連合会の事業について、デジタル技術の視点から課題やリスクを抽出し、日々高度化するサイバー領域における脅威に対応することが求められています。

当連合会では、これらの経験がない方でも、採用後に研修等を受講しながらスキルアップをすることができ、経験に応じて担当業務を広げていくことができます。

さらに資格取得費用助成制度を利用して、採用後、アクチュアリー、証券アナリスト、情報処理技術者等の資格取得を目指すことができます。

理系のみなさんのご応募、  
お待ちしております！

